

# カワセミ通信



NO.15



発行：彩湖自然学習センター

発行日：H. 22. 10. 7

## ～彩湖の秋を楽しみましょう～

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったものです。秋分の日を過ぎた頃からすっかり秋めいてきました。といっても今年の猛暑と雨不足は、彩湖周辺の環境に大きな影響を及ぼしたようです。例年より彼岸花の開花が遅れています。また、オギの生育もよくありません。センターの池の水も干上がってしまいました。これも地球温暖化の影響でしょうか。

ところでみなさんは、「秋を代表する生きもの」と言えば何を連想するでしょうか？多くの方が「赤トンボ」と答えるのではないのでしょうか？実は、「赤トンボ」という種はないのです。一般には体が赤いものを「赤トンボ」と言っているようですが、分類学的に言えばトンボ科のアカネ属に属するものを言うそうです。日本で見られるアカネ属は21種類あります。この中で秋に見られるいわゆる「赤トンボ」と言われているのは「アキアカネ」です。♪夕焼け小焼けの赤とんぼ～♪と歌われているのは、歌詞の内容からして、この「アキアカネ」のことでしょう。

センターのミニ彩湖周辺にも「アキアカネ」が見られるようになりました。今月23日には、「彩湖の自然を撮ろう～風景編～」の講座があります。皆さんも、デジカメ片手に秋の彩湖の風景を楽しんでみませんか。(T)



## 季節の生き物

### ノブドウ(ブドウ科)



今年の夏はとても暑く、植物も枯れたり花が咲くのが遅れるなどの影響がありましたが、暑さが一段落すると様々な木の実が色づき始めます。ノブドウもその一つで、センターの花壇やミニ彩湖のまわりで見ることができます。「ノブドウ」という名前の通り、ブドウに似た小さい実が、白、緑、青、紫、赤紫……とカラフルに熟します。(写真がカラーでないのが残念です。) いかにもおいしそうですが、なんと小さいハエなどの虫が寄生したために色や大きさが変わってしまったのだそうです。食べることはできませんが、色とりどりの実は秋の訪れを感じさせてくれます。(O)

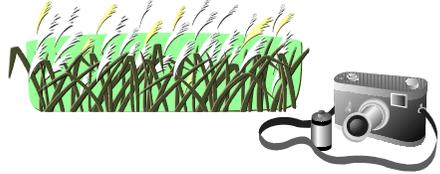
# 講座案内 (10・11月)

10月23日(土) **自然写真撮影会** ※雨天中止

## 「彩湖の自然を撮ろう ～風景編～」

秋の自然のたたずまいを見せる彩湖周辺の風景をカメラの「目」で写し撮ってみませんか。初心者の方、大歓迎です。

- ◇対象：一般(中学生以上)
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：デジタルカメラ、三脚(お持ちの方)
- ◇参加費：100円(保険代)



10月24日(日) **親子ふれあい教室** ※雨天実施

## 「オギのミミズクづくり」

センター周辺に生えるオギの穂で可愛いミミズクづくりに挑戦しませんか？ちょっと難しいので、親子で一緒に協力して作りましょう。

- ◇対象：小学生以上の親子
- ◇定員：15名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ、作品を持ち帰る袋(ビニール袋等)
- ◇参加費：100円(保険代)



※材料(オギ)の生育状況によっては、講座が中止となる場合があります。

11月14日(日) **自然ものづくり教室** ※雨天実施

## 「ネイチャークラフト」

色づいた木の実や枝など自然の素材で飾れるものを可愛らしく作ってみませんか。

- ◇対象：一般(小学生以下は保護者同伴)
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋かバッグ
- ◇参加費：200円(材料費・保険代)



11月20日(土) **野鳥観察会** ※雨天実施

## 「彩湖周辺の野鳥・初冬」

初心者からベテランまで、野鳥に興味のある方なら、どなたでも参加いただける観察会です。11月は冬鳥が彩湖にも渡ってくる季節です。講師の先生と一緒に観察しましょう。

- ◇対象：一般・親子・小中学生(小学校3年生以下は保護者同伴)
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：双眼鏡(貸出可)
- ◇参加費：100円(保険代)



☆申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(3階事務室)

なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。Tel:048-422-9991

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。

